

第三回定例委員会報告

9月18日(土)午後7時から、第三回定例委員会を田無総合福祉センターで行いました。

「こどもまつり」準備の進捗状況報告や、ポスター作製を子どもたちに協力してもらうよう各学童クラブにお願いする件などが、実行委員から話されました。また、三多摩連協が東京都に対して行う「2005年度の学童保育予算編成に関する要望書」について説明がありました。

連協においても要望等をまとめて西東京市に提出していく予定で、各父母会からの要望の回収状況や要望内容の概要についても報告・話し合いが行われました。要望の市児童課への提出を10月下旬、市との懇談会の開催を11月頃に予定しています。まだ要望を連協に提出していない父母会や変更がある父母会は、9月いっぱい締め切りとして提出ということで確認がなされました。

昨年度から議会で継続審議となっていた「大規模学童クラブ解消を求める陳情」については、国レベルの学童運営のガイドライン(一学童40名程度)はあくまで目安であること、けやき学童クラブについては大きな問題が起きていない、けやきの現在の出席率は70%程度で60名前後しか出席していない、等が児童課の説明としてなされ、不採択となった報告がありました。

子ども福祉審議会で審議される予定の育成料と間食費(おやつ代)に関しても意見交換を行い、「お金を払うことで言いたいことが言い易くなるのか」「値上げするのであれば理由を明確にして欲しい」など活発な意見が出されました。「親が負担するのは子どもが消費する部分であって、指導員の給料などに対しても負担するべきなのか疑問。育成料の用途を明確にして欲しい」という意見に対しては、賛同の声があがりました。(文責:会長 中曽根)

第4回学童こどもまつりのご案内

[日時] 11/3(水・祝) 11:30~15:00

[場所] 本町小学校 (案内図は別紙のリーフレットをご覧ください)

西東京市が誕生し今年で第4回を迎えた学童こどもまつりが、11/3に開催されます。

開会式では、保谷第一学童クラブの児童の皆さんによる「けん玉ショー」が行われます。

また、今年は開会式に続いて学童指導員さんのインストラクションによるレクリエーションを行う予定です。学童も保護者もみんなで一緒に楽しめる企画を予定しています。

消防署からは起震車とポンプ車が来てくれます。起震車は、乗ると地震の体験ができるもので、実際の地震にみまわれた時にあわてず対処するためにもぜひ体験してみてください。

模擬店では販売だけでなく、ゲームのコーナーもたくさんあります。いっぱい楽しんでください。

指導員さんによるゲームのコーナーもあります。どんなコーナーかは・・・当日のお楽しみ!!

遊びに来てくれるだけでなく、各学童クラブのお店での販売やゲームを手伝っていただくと、きっともっと楽しめると思います。

各学童クラブが分担している設営や駐輪、警備などの係や、会場準備、片付けなども、お手伝いいただくととても助かります。ぜひご協力ください。よろしく願い致します。(文責:事務局長 溝端)

「子ども福祉審議会」報告

9月28日と10月7日の午後1時～3時、子ども福祉審議会が開催されました。学童連協会長の中曽根と副会長の伊藤が出席しました。

市長からの諮問は、「・・・「育成料」とは別に間食実費に相当する「間食費」を児童の保護者から徴収することについて」でした（これまでの経緯については、前回のニュースに詳しく載っています）。

今回の諮問は、「育成料」と「間食費」を分けることについてののみであることが児童課から確認され、審議を行いました。

当事者代表としては、9月の定例会等でいただいた皆さんの意見や、「分けることによって負担増となる家庭がでないようにすること」などの点から意見を出しました。諮問に対する審議会の答申は、10月中には子ども福祉審議会会長がまとめて市長に渡す予定とのことです。

（文責：会長 中曽根）

西東京市立児童館等あり方検討委員会経過報告 ～2～

「西東京市立児童館等あり方検討委員会」は、今年7月に発足し現在までに4回開催されました。

第2回（8/26）、第3回（9/21）は「児童館のあり方」についての協議がなされ、特定事項検討委員である高校生3名の参加があり、利用者の立場からの率直な意見が聞かれました。

現状、施設への要望もあるが、細かな児童館内のルールの変更に戸惑いがあり、対職員によって利用意識に差が出る旨の意見があり、利用者意見の発信機会の必要性、児童館の運営への参画、そして、職員の質などソフト面での充実が重要ではないかとの方向での議論がみられました。

第4回（10/4）より「学童クラブのあり方」が行われ、高校生に代わり、特定事項検討委員として学童父母の2名が加わり、学童クラブに対する意見が活発になされました。やはり、ここでも施設などのハード面の充実が必要だが、運営などのソフト面の充実が重要と更に認識されました。

「学童クラブのあり方」は今後10/28、12/2、1/7の3回が予定されており、残り3回を通して「学童クラブのあり方」がより明確になると思います。

* 検討委員会の議事録は市の情報公開制度にて閲覧可能です。是非ご利用ください。

（文責：検討委員会委員 松本）

子ども文化フェスティバル実行委員会から

西東京市内の子ども・児童・生徒に関連するさまざまな団体が合同で開催している「子ども文化フェスティバル」には、学童連協も毎年参加してきました。例年は土曜日に実施されることが多く、土曜日には学童クラブでの保育も行われていることから学童連協としてはお手伝い程度の参加にとどまっています。

今年度は1/30（日）に開催を予定しているとのことです。学童連協としてどのような形で参加するかを今後、定例委員会で話し合っていきたいと思います。

（文責：事務局長 溝端）

市との懇談会に向けて

市との懇談会は11月中旬～下旬で開催予定!

各学童クラブ父母会から出された要望等については、定例会の報告にもあるように連協でまとめ、それをもとに市との懇談会を行います。

今年度は、学童クラブの今後のありかたや、育成料と間食費のことも話題になると思われます。

日程は、市の管理職を含む職員の予定と、保護者の参加可能性の高い時間帯に合わせて決めていきますので、平日の夜間になることがほとんどです。

多くの保護者の方々にご参加いただくことで、懇談の中身も充実していきますので、ひとりでも多くの参加をお願いします。
(文責：会長 中曽根)

第39回全国学童保育研究集会のご案内

今年は10/23、24に大阪府にて開催されます。西東京市学童連協が加盟している三多摩学童保育連絡協議会からも、開催にあたり尽力される方や参加される予定の方がいます。

開催地が大阪と遠方ですが、ご都合のつく方はぜひご参加ください。

参加された方には、カンパ金の中から些少ですが参加費の補助をさせていただきたいと思っております。

また来年2月には、三多摩学童保育研究集会が開催される予定です。加盟団体として協力していきます。協力の一環として、各学童クラブ父母会や個人の方からカンパ金をご寄付いただけるとありがたく、どうぞご協力ください。よろしくお願い致します。
(文責：事務局長 溝端)

前号のニュース記事の訂正

連協ニュース第3号の「育成料の豆知識」において田無市の育成料の欄に誤りがありました。

誤)田無市 1998年 育成料 4000円、1999年 育成料 5000円、2000年 育成料 5000円

正)田無市 1998年 育成料 0円、1999年 育成料 4000円、2000年 育成料 5000円

訂正し、お詫びいたします。

編集後記

いよいよ学童こどもまつりですね。今年もたくさんの子どもの笑顔や元気な姿が楽しみです。市との懇談会は、学童クラブが子どもの健全な育成の場としてより良いものになるよう、実りのある話し合いにしていきたいと願っています。

皆様のご意見、ご要望をお寄せください。(溝端)

発行：西東京市学童クラブ連絡協議会

作成：溝端 中曽根 伊藤 森 加々見 菊也 松本

西東京市学童クラブ連絡協議会ホームページ：<http://www.tonpo.net/gakudou/>

メーリングリストもあります！ 加入ご希望の方は、連協定例会に出席される方を通じてお申込みください。ホームページからもお申し込みいただけます。